



YOICHI MORITA

(発行)

森田事務所

☎04-7189-8277

FAX04-7189-8278



もりた洋一レポート

もりた洋一の議会報告..... No.3

去る11月29日から12月17日まで、流山市議会12月定例議会が開催されました。この議会で議論された重要問題と、私の一般質問の内容を抜粋してご報告します。

市民の皆様のご意見やご指摘をお寄せください。

重要問題

●景観条例の制定 (全員一致で採択)

T×開業で都心に直結された流山市。緑豊かな自然が多く残る流山で、絶対に必要なのがこの条例の制定です。それは、鉄道開通に伴う乱開発や自然破壊を防ぎ、流山市の自然・文化・歴史・生活空間など、潤いのある豊かな生活環境の確保と創造を目指すための行政の根幹条例です。

審議では、①グリーン戦略の活用、②景観計画重点区域の設定、③第三者のアドバイザーの設置、などが議論され、景観条例の制定が決まりました。今後は、制定された条例の遵守徹底への対策を検討しておかなければなりません。

●「相馬ユートピア」の廃止

(もりた洋一所属の市民経済委員会)

毎年運営費で4000万円の赤字を出している「相馬ユートピア」の廃止について審議されました。これに対しては、存続を求めて市民3785名の署名が添えられた陳情が提出されていました。姉妹都市の相馬市との関係もあり、慎重に審議されましたが、次のような理由により廃止はやむを得ないとして、存続の陳情は不採択、廃止案は可決されました。

- ・当施設が、温泉でないこと、リピーター利用者が少ないこと、近年の消費者ニーズが変化していること。
- ・運営の黒字化には、年間稼働率が78%以上必要で、その数字は、存続陳情の3785名全員が毎年4~5回利用しなければならない。
- ・市民への利用促進の手段にも限界があり、市民の税金の効率活用の観点から施設の存続には限界である。

もりた洋一 が今議会で感じたこと

- ・財政健全化で当局が回答した内容を、市の広報に公表すべきと考えます。何をもちて財政が健全化したといえるのか、多くの市民は知らないと思います。国や県の指導が時代の趨勢と解離していると考えたらそのことを市民に知らせるべきです。
- ・相馬ユートピアの場合、民間企業なら倒産しています。諸施設が、どうすれば採算が取れるかマーケティング分析など、今後は攻めの経営戦略に立った運営を期待します。
- ・議会における各種意見書の採択をはじめ、政党のポーズ的なところを感じています。それぞれやり方があるのでその善悪は別として、あくまで、私は市民感覚を大事に通していこうと思います。

もりた洋一 の一般質問 (抜粋)

【質問】経常収支比率を構成する人件費・扶助費・公債費等の義務的経費は、この指標が導入された1969年当時と比べ社会的な前提条件がどう変化しているかと捉えているのか。

【回答】経常的経費を抑制して投資的経費を20~30%生み出せという、国や県のこれまでの指導は正しかったかもしれない。しかし、この基準を目安にするのは今の時代相応しくなくなっている。これからの財政運営は、ソフト面を重視したサービスの時代で、経常的経費が75%前後が適正といわれる時代が終わったと考えられる。

【質問】行政組織内に発生する「×非効率」(組織内に認識されていない非効率)をどう認識し、対応しているのか。

【回答】終身雇用の公務員は、能力や自立志向が軽視され、本人の実績にかかわらず一定の昇任と給与が保障されるため、個人や組織として競争意識がないのが非効率の要因といわれている。対処法として「各部局長の仕事と目標」を今年度から実施、庁内分権を推進している。今後、これを課長職迄拡大することを検討、更に、平成18年度から課長職以上を対象とした人事評価システムを導入、「がんばれば報われる」人事管理制度の構築を目指している。今年度から評価結果を給与の勤勉手当に反映させていく。

【質問】既存観光資源を利用したテーマパークの考え方は?

街づくりのマーケティング戦略上、テーマパーク建設をどう考えるか。

【回答】本市においても、利根運河やおたかの森など「資源活用型テーマパーク」に発展できる可能性のあるものがあり、テーマパーク的發展に向け今後検討する必要があると考えている。「まちの活性化」については、「資源活用型テーマパーク」の方法に加え、「商店街」を活用する手法もあると考えている。T×開通による交通利便性の高まりと、交流人口の増加を考えると、この手法もまちの活性化に有効と考えており、実現の可能性を研究したいと思っている。

【もりた洋一の日々の活動】

- ・議会での一般質問 (調査と準備)
- ・「市民経済委員会」での審議出席
- ・「議会報」編集担当者業務
- ・第二庁舎建替検討協議会に所属
- ・議案の研究、地域要望の調査対応
- ・地元行事への参加など.....

多忙な毎日がんばってます。